

- ★ 目標を上回る
  - 目標通り
  - ▲ 目標を下回る
  - × 未着手の状態
  - 評価無し
- 目標を既に達成している
  - 目標に向け概ね順調
  - 目標に対して遅れている
  - 未着手状態
  - 評価無し
- A
  - B
  - C
  - D
  - E

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)						目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×-	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメン トを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE	
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28	H29	H30							H31
						H32	H37	H42													
1	4 1)①	幼	健 健	パパママ教室参 加率	4	★妊産婦支援	%/年 %/年 %/年	子ども・子育て 支援計画施策よ り	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	参加割合が増えH37年度目 標に近い値となった。	★	継続実施	継続実施	年3回の開催。6月の1回 目は15組24人が参加。 約250人対象。	B	
2	4 1)②	幼	健 健	母子健康手帳交 付数	4	★妊産婦支援	人/年 人/年 人/年	香南市人口ピ ジョン・人口得 来展望より	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	妊婦数が減少したため交 付数も減少。	▲	母子健康手帳交付時に妊 婦に沿った相談面接を継 続。	母子保健コーディネーター が主体となって、母子健康 手帳交付時に妊婦に沿った 相談面接を継続。	9月16日時点で124人+転入 6人。4月から母子保健 コーディネーターが主体 となり交付している。	B	
3	4 2)①	幼	健 健	乳児家庭訪問回 数	6	★乳児訪問	%/年 %/年 %/年	子ども・子育て 支援計画、人口 将来展望より	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	%/年 %/年 %/年	出生数が減少したため訪 問回数も減少したが、実 数で生後4ヶ月までの乳児 の98%へ訪問している。	★	できるだけ生後1ヶ月まで に、遅くとも生後4ヶ月ま でに訪問を実施。	できるだけ生後1ヶ月まで に、遅くとも生後4ヶ月ま でに訪問を実施。	4~9月の出生乳児に対し て複数回訪問しているこ とがあり、147%の訪問対 応となっている。(9月現 在出生数108人、159回訪 問)	B	
4	4 2)②	幼	健 健	育児相談利用者 数(延)	7	★育児相談・母乳 相談・離乳食講習 会	人/年 人/年 人/年	子ども・子育て 支援計画、人口 将来展望より	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	H32年目標を上回って来所 者が増加。	★	継続実施	継続実施	4~8月までの利用者は125 人。昨年同時期とほぼ同 数。	B	
5	4 2)③	幼	こ こ	育児教育相談利 用者数(延)	20	★子育て支援	人/年 人/年 人/年	人口ピジョンに より	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	H32目標より124%増加 した。	★	昨年度に引き続き教育相 談、ほのぼの相談、子育 て支援センターでの相談 を継続する。	昨年度に引き続き教育相 談、ほのぼの相談、子育 て支援センターでの相談 を継続する。	継続実施している。	B	
6	4 2)④	幼	福 福・市	一人親家庭への サポート対象者 数	11~ 14	★ひとり親家庭へ のサポート	人/年 人/年 人/年	母子家庭自立支 援給付実績5年間	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	H26からの給付継続。H32 への目標に対しては、概 ねH27の実績値で推移して いくものと思われる	○	この支援事業に関して は、本人の家庭における 経済状況等により申請を 受けるものであり、制度 として啓発、広報を推進 していく。	窓口及び広報紙での周知 活動に取り組む。	新規の給付はないが継続 者には引き続き給付を 行っている。	B	
7	5 3)①	幼	こ こ	地域子育て支援 センター利用者 数	20	★子育て支援	人/年 人/年 人/年	H32は香南市子ども 支援計画、それ以 降は人口ピジョン より	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	前年度より120%増加 したが、H32年目標に対し 69%の達成率だった。	▲	昨年度に引き続き利用者 の増加を目指す。	昨年度に引き続き利用者 の増加を目指す。H29年 度支援センター統合に向 け事業の充実を図る	継続実施 H 29年度支援センター統合 に向け事業の充実を図 る。	B	
8	5 3)②	幼	福 福	ショートステイ 施設数	1	★子ども一時預 かり	件/年 件/年 件/年	県内で契約でき る施設数(7施設)	件/年 件/年 件/年	件/年 件/年 件/年	件/年 件/年 件/年	件/年 件/年 件/年	件/年 件/年 件/年	件/年 件/年 件/年	一時預かりの実績からす れば、H32の目標に対して 妥当な契約数である。	○	一時預かりの実績を勘案 しながら契約件数を増や す。	同左	例年の契約件数で推移し ており、一時預かりが増 加すれば契約増に繋げて いく。	B	
9	5 3)③	幼	こ こ	保育所の一時的 預かり数(延)	15	★子ども一時預 かり数(延)	人/年 人/年 人/年	人口ピジョンよ り	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	人/年 人/年 人/年	H32目標より119%増加 した。	★	昨年度に引き続き利用者 の増加を目指す。	ニーズが増加しているの で受け入れ体制を整えて いく。	継続実施	B	
10	5 3)④	幼	こ こ	市のホームページ (子育て情報 サイト)のアク セス回数	20	★子育て支援	回/年 回/年 回/年	H28から実施	回/年 回/年 回/年	回/年 回/年 回/年	回/年 回/年 回/年	回/年 回/年 回/年	回/年 回/年 回/年	回/年 回/年 回/年	H28年度事業のため実績無 し	—			28年5月から子育て情報サ イトを開始して、9月まで で1492回のアクセスがあ った。	B	

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)				目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。 ★○▲×-	4段階評価 (評価C)	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメ ントを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE			
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28							H29	H30	H31
						H32	H37	H42													
11	6 4)①	幼	こ・健 こ・健 こ・健	19	★本の読み聞かせ 乳幼児検診	回/年	回/年	回/年	外部講師による 活動のみ抽出	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	目標どおり達成した。 子ども課24回 健康対策課12回	○	昨年度のとおり実施す る。	昨年度のとおり実施す る。	こ：継続実施 健：10か月健診時にの い図書館クラブの協力に より計画どおり実施。	B
12	6 4)①	幼	生 生 生	19	★本の読み聞かせ	回/年	回/年	回/年	図書館及びボラ ンティア	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	ほぼ目標に近づいている	○	読み聞かせボランティア 集団の育成	紙芝居づくりを通じて機 運の向上を図る	紙芝居動画を作成し、小 学生が声優となるなど、 読み聞かせに興味を持つ 事業を行っている。	B
13	6 4)②	幼	健 健	18	★食育の推進	%/年	%/年	%/年	食育推進計画	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	朝食摂取割合は増加して いる。	○	保育・幼稚園等と連携し 食育事業を継続。	保育・幼稚園等と連携し 食育事業を継続。乳幼児 健診での指導継続。	H28年4～9月で95.0%と昨 年とほぼ同程度である。	B
14	6 4)③	幼	生 生	24	★三世代交流イベ ント推進	団体/年	団体/年	団体/年		団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	ほぼ目標に近づいている	○	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 っている。	B
15	6 5)①	幼	福 福 福	28	★障害児相談	人/年	人/年	人/年	相談利用者の推 移平均	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32目標値に近い相談者数 (延)であった。新規利 用者の増や継続利用者の 状況にもよるが、概ね100 人/年程度の利用者数で推 移するものと思われる。	▲	新規の利用者が年々増加 するようであれば、事業 所との相談体制の拡充を 検討。	窓口及び広報紙での周知 活動に取り組む。	目標値のほぼ1/3の実績が あり、概ね順調。	B
16	6 5)②	幼	市 市 市	13	★ひとり親家庭へ のサポート	人/年	人/年	人/年	継続事業	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	前年度より利用者が増加 している	—			無し	E
17	6 5)③	幼	福 福	12	★ひとり親家庭へ のサポート	人/年	人/年	人/年	継続事業	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H26の実績値の6.6%増の 受給者である。増減の推 測は困難であるが、ひと り親家庭は増加傾向にな ると思われる。	—	継続支援	継続支援	—	E
18	8 1)①	就	生 生	11	★3世代交流イベ ント推進	人/年	人/年	人/年		人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	事業が天候に左右される ため、また、開催日、内 容を検討することも必 要。	学校行事等との兼ね合い を配慮し、引き続きPR をすすめる。	学校行事等と日程調整を 行い実施する予定。(年明 けに実施予定)	B
19	8 1)②	就	生 生	11	★3世代交流イベ ント推進	団体/年	団体/年	団体/年		団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	ほぼ目標に近づいている	○	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 っている。	B
20	8 1)③	就	生 生	11	★スポーツの推進	団体/年	団体/年	団体/年		団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	ほぼ目標に近づいている	○	団体が継続して活動でき る環境作りを行う。	団体が継続して活動でき る環境作りを行う。	スポーツ少年団が運動施 設を優先的に予約できる 施策を実施している。	B
21	8 1)④	就	生 生	8	★スポーツの推進	人/年	人/年	人/年		人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	団体が継続して活動でき る環境作りを行う。	団体が継続して活動でき る環境作りを行う。	会員増加に向けたPRをし ている。	B
22	8 1)⑤	就	生 生	8	★スポーツの推進 夏休み子ども教室	回/年	回/年	回/年		回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	ほぼ目標に近づいている	○	人気のある教室の複数開 催	人気のある教室の複数開 催	夏休みの宿題に活用でき る教室を開催した。	B
23	8 1)⑥	就	福 福	14	★地域子ども見守 り体制	回/年	回/年	回/年	地域支援者会議 拡充設置による 会議回数の増	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	達成度合いは、H32の目標 を下回る結果となるが、 H32に向かって段階的に拡 充を図っていく。	▲	関係機関及び関係団体と の協議により、課題抽出 を行っている。	抽出した課題毎に、関係 する機関、団体との調整 を図る。	10/7に2回目の会議を突 実施したが、拡充が進んで いない状況である。	C



【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)				目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実績						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×-	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメン トを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE				
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28							H29	H30	H31	
						H32	H37	H42														
34	10 5)③	就 生 生	生	スポーツ大会開 催数	8	★スポーツの推進	人/年	人/年	人/年	市長旗等大会	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	中学校招待野球、少年 サッカー大会、中学サッ カー大会の3つとも開催 できている	中学校招待野球、少年 サッカー大会、中学サッ カー大会の3つとも開催 できている	中学校招待野球、少年 サッカー大会、中学サッ カー大会の3つとも開催 できた。	A
35	10 5)③	就 生 生	生	スポーツ大会参 加チーム数	8	★スポーツの推進	人/年	人/年	人/年	市長旗等大会	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	募集枠一杯の参加チーム 数を維持できている	募集枠一杯の参加チーム 数を維持できている	募集枠一杯の参加チーム 数を維持できている	A
36	10 5)④	就 市 市	市	ひとり親家庭医 療費助成利用者 数	19	★福祉医療費助成 事業(乳幼児等・ 障害児・者)	人/年	人/年	人/年	継続事業	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	前年度より利用者が増加 している	-			無し	E
37	10 5)⑤	就 福 福	福	児童扶養手当受 給者数	4	★一人親家庭への サポート	人/年	人/年	人/年		人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H26の実績値の6.6%増の 受給者である。増減の推 測は困難であるが、ひと り親家庭は増加傾向にな ると思われる。	-	継続支援	継続支援	-	E
38	10 5)⑥	就 学 学	学	児童生徒の肥満 傾向率 小学5年	8	★スポーツの推進	%/年	%/年	%/年	5年で1割減を目 指す	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H26より少し高くなってい るが、各学校で個別指導 等を実施し取り組むこと ができています。	▲	目標値には届いていない が、良い取組はできてい るので継続していく。	食育と合わせた取組を継 続する。	各所属所では、朝食や生活 習慣への取組の推進が積極 的に実施されているので、 継続して取り組んでいく。	B
39	10 5)⑥	就 学 学	学	児童生徒の肥満 傾向率 中学2年	8	★スポーツの推進	%/年	%/年	%/年	5年で1割減を目 指す	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H26より低くなり、目標値 をクリアした。部活動の 効果が大きいと考えられ る。	★	全国平均並みを維持でき るように取組を継続す る。	食育と合わせた取組を継 続する。	食育と体力と合わせた取組 を引き続き進めていく。	B
40	12 1)①	成 健 健	健	健康診査受診者 数	14~ 15	★健康診査・がん 検診	人/年	人/年	人/年	健康増進計画よ り	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32年度目標数以上に受診 者が増加した。	★	継続実施	継続実施	8月末現在で102人受診し ている。	B
41	12 1)②	成 福 福	福	社会参加のため の外出支援サー ビス利用者数	10	★香南市社会参加 のための外出支援 サービス	人/年	人/年	人/年	障害福祉計画見 込み量参考	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32目標を下回る結果につ いては、利用者の死亡や 入院によるものである。	▲	利用者の要因によるもの であるが、利便性の向上 を検討していく。	日曜、祭日の利用や利用 時間の拡充を図る。	利用者数は昨年度の実績 数で推移しているが、利 用者が固定化されており、 利用促進に取り組ん でいく。	B
42	12 2)①	成 地・生 地・生	地	出合いの場の開 催回数	1	★男女の出合いの 場の提供・支援(婚 活の推進・支援)	回/年	回/年	回/年		回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	H28年度事業のため実績無 し	-	要綱を制定し、4月から 事業を実施	婚活を支援するため3団体 に助成する	補助申請が1団体あり、男 女38人が交流した。目標 に向け周知を行う	B
43	12 2)①	成 地・生 地・生	地	参加人数	1	★男女の出合いの 場の提供・支援(婚 活の推進・支援)	人/年	人/年	人/年		人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H28年度事業のため実績無 し	-	要綱を制定し、4月から 事業を実施	婚活を支援するため個人 若しくは団体に助成す る。また、市主催の婚活 セミナーの開催	10月30日に婚活セミナー を開催予定	B
44	13 3)①	成 健 健	健	パパママ教室参 加率	4	★妊産婦支援	%/年	%/年	%/年	子ども子育て支 援計画	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	参加割合が増えH37年度目 標に近い値となった。	★	継続実施	継続実施	年3回の開催。6月の1回 目は15組24人が参加。 約250人対象。	B
45	13 3)②	成 健 健	健	母子健康手帳交 付数	4	★妊産婦支援	人/年	人/年	人/年	人口ビジョン・ 人口将来展望	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	妊婦数が減少したため公 布数も減少。	▲	母子健康手帳交付時に妊 婦に沿った相談面談を継 続。	母子健康コーディネーター が主体となって、母子健康 手帳交付時に妊婦に沿った 相談面談を継続。	9月16日時点で124人+転入 6人。4月から母子健康 コーディネーターが主体 となり交付している。	B
46	13 4)①	成 生 生	生	各教室の開催回 数	17	★スポーツの推進	回/年	回/年	回/年		回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	目標を達成している	★	継続実施	継続実施	継続実施	B

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)				目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×-	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメン トを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE			
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28							H29	H30	H31
						H32	H37	H42													
47	13 4)②	成 生 生	市長杯・教育長 杯への参加者数	17	★スポーツの推進	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている が種目によって増減があ る	○	競技人口はいるので周知 を徹底し、参加を促す	ホームページへの掲載や 口コミでの勧誘を行う	ホームページへの掲載や 口コミでの勧誘を行っ ている。	B
48	13 4)③	成 生 生	スポーツ少年団 認定員資格の取 得者数	17	★スポーツの推進	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	各団体への講習会周知を 行い、資格取得を促す	各団体への講習会周知を 行い、資格取得を促す	各団体への講習会周知を 行い、資格取得を促して いる(6月、11月実施) 6月は四万十市で実施の ため参加者0、11月は 10名参加予定	B
49	13 4)④	成 福・生 福・生	ボランティア登 録数	20	★地域ボラン ティア活動支援	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32目標値を上回る結果に ついては、ボランティア ポイント制度による登録 者が増加したため。	★	ポイント制度による登録 者の増だけでなく、ボラ ンティアの活動内容等の 情報発信をおこなっての 募集に取り組みよう社会 福祉協議会と連携を 図っていく。	ボランティア募集情報誌 「ボランティア求人票」 の発行。ボランティアセ ンターのチラシを作成す るなど情報発信に取り組 む。	ボランティアポイント制 度の登録者を含んでい るが、目標数値を上回っ ての達成となっている。	A
50	13 4)⑤	成 生 生	町民運動会参加 団体数	19	★三世交流イ ベント推進	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	団体/年	ほぼ目標に近づいている	○	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを 行っている。	B
51	13 4)⑥	成 生 生	市美術展への出 品者数	18	★芸術・文化活動 推進	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	ほぼ目標に近づいている	○	市内サークルへの働きか けを行う	市内サークルへの働きか けを行う	カメラ教室を開催し、新 規の出展者の掘り起こし を行っている。	B
52	13 4)⑦	成 健 健	健康診査運動習 慣(週2回) 男性	14	★健康診査	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	前年度より減少し目標値 も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切 さについて啓発や事業を 実施していく。	ウォーキング事業の推 進。広報、講演会、講習 会の開催。運動教室の実 施。	計画にそって実施中。	B
53	13 4)⑦	成 健 健	健康診査運動習 慣(週2回) 女性	14	★健康診査	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	前年度より減少し目標値 も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切 さについて啓発や事業を 実施していく。	ウォーキング事業の推 進。広報、講演会、講習 会の開催。運動教室の実 施。	計画にそって実施中。	B
54	14 5)①	成 人・福 人・福	DV相談窓口利 用者数	25	★DV相談窓口	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H26の実績値と同数。例年 1~2回程度の相談で推移 するものと思われる。	—	継続支援	継続支援	相談業務につき、中間評 価なし	E
55	14 5)②	成 福 福	ボランティア登 録者数	20	★地域ボラン ティア活動支援	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32目標値を上回る結果に ついては、ボランティア ポイント制度による登録 者が増加したため。	★	ポイント制度による登録 者の増だけでなく、ボラ ンティアの活動内容等の 情報発信をおこなっての 募集に取り組みよう社会 福祉協議会と連携を 図っていく。	ボランティア募集情報誌 「ボランティア求人票」 の発行。ボランティアセ ンターのチラシを作成す るなど情報発信に取り組 む。	ボランティアポイント制 度の登録者を含んでい るが、目標数値を上回っ ての達成となっている。	A
56	14 5)③	成 福 福	障害者虐待相談 者数	8	★障害者支援	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H26の実績値より2件の増 となっているが、概ね年1 ~2回程度の相談で推移す るものと思われる。	—	継続支援	継続支援	—	E

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)						目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×-	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメン トを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE	
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28	H29	H30							H31
						H32	H37	H42													
57	15 6)①	成地	地	移住促進ホーム ページのアクセ ス回数	2	★移住促進事業	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	H28年度事業のため実績無 し	—	平成28年度から 「ウエルカム移住・定住促 進事業」を実施	移住促進のための情報取 集とHP作成を行う。	現在、移住応援ガイド ブック(紙ベース)を作 成中、10月よりガイド ブックとリンクするHP を作成するため、アクセ スまでに至っていない。	C
58	15 6)②	成地	地	移住者数(地域 が受け入れた移 住者数)	2	★移住促進事業	組/年	組/年	組/年	組/年	組/年	組/年	組/年	組/年	組/年	H28年度事業のため実績無 し	—	平成28年度から 「ウエルカム移住・定住促 進事業」を実施	県外の移住フェアへの参 加や、香南市への移住休 験ツアーを実施	現在、移住者は高知県発 信によるものとなっている。 今後、市のHP等の ソフト面と住む所の整備 を進めることで移住促進 を図りたい。	B
59	15 6)③	成地	地	空き家バンク登 録数	2	★移住促進事業	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	H28年度事業のため実績無 し	—	空き家情報の収集。	空き家を買したい、借り たい人を登録、空き家活 用のための「空き家バン ク」の実施(H29年度)に 向け取り組む。	空き家バンクの実施規定 を作成中。規定作成後、 登録への広報を行う。	B
60	15 6)④	成地	地	移住者向け支援 住宅の整備件数 (市管理)	2	★移住促進事業	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	棟/年	H28年度事業のため実績無 し	—	平成28年度から 「ウエルカム移住・定住促 進事業」を実施	モデル地域(香我美町西 川・東川地区、夜須町北 部)へのお試し住宅、中 間保有住宅を用意する。	香我美町で2件の使用可 能な空き家あり。今後、 所有者との契約等、整備 に向けて進めていく。(11 月から公募開始)	B
61	17 1)①	熟健	健	特定健診受診率 の向上	12 ~ 13	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	前年度より減少し目標値 も下回った。	▲	働き盛り世代に向けた受 診勧奨。	セット健診や休日健診の 実施。	計画にそって実施中。	B
62	17 1)①	熟健	健	胃がん検診受診 率	12 ~ 13	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H27年度数値は未確定。			特定健診とのセット検診 の実施。		B
63	17 1)①	熟健	健	大腸がん検診受 診率	12 ~ 13	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H27年度数値は未確定。			休日のセット検診の実 施。		B
64	17 1)①	熟健	健	乳がん検診受診 率	12 ~ 13	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H27年度数値は未確定。			子宮がん検診とセットに し、予約制の実施。		B
65	17 1)①	熟健	健	子宮がん検診受 診率	12 ~ 13	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	%/年	H27年度数値は未確定。			乳がん検診とセットに し、予約制の実施。		B
66	17 1)②	熟健	健	脳卒中死亡率 (SMR)の減少	12	★特定健診・健康 診査	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	H27年度数値は未確定。			家庭血圧測定を推進。食 生活改善推進員による減 塩指導。		B
67	17 1)③	熟健	健	こころの体温計 (メンタルヘル スチェックシス テム)へのアク セス数	15	★こころの健康づ くり	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	回/年	H26年度より開始したが、 開始当初チェック数から 徐々に減少傾向にあり、 目標数を下回った。	▲	内容の更新を検討しシス テムのPRを行う。	機会ごとにPRを行う。	8月末までの5か月間の総 アクセス数は4,231となっ ている。	C
68	18 2)①	熟福・生	福・生	ボランティア登 録者数	5	★地域ボランティ ア活動支援	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	人/年	H32目標値を上回る結果に ついては、ボランティア ポイント制度による登録 者が増加したため。	★	ポイント制度による登録 者の増だけでなく、ボラ ンティアの活動内容等の 情報発信をおこなうに 募集に取り組むように社 会福祉協議会と連携を 図っていく。	ボランティア募集情報誌 「ボランティア求人票」 の発行。ボランティアセ ンターのチラシを作成す るなど情報発信に取り組 む。	ボランティアポイント制 度の登録者を含んでい るが、目標数値を上回っ ての達成となっている。	A

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)						目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×-	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメン トを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE		
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28	H29	H30							H31	
						H32	H37	H42														
69	18 2)②	熟 生 生	風揚げ・地引網 参加者数	6	★三世交流イ ベント推進	人/年 1,200	人/年 1,200	人/年 1,200		人/年 1,177	人/年 1,132	実績のみ 1,150	人/年 1,200	人/年 1,200	人/年 1,200	ほぼ目標に近づいている	○	事業が天候に左右される ため、また、開催日、内 容を検討することも必 要。	学校行事等との兼ね合い を配慮し、引き続きPR をすすめる。	学校行事等と日程調整を 行い実施している。(年 明けに実施予定)	B	
70	18 2)③	熟 生 生	町民運動会参加 団体数	6	★三世交流イ ベント推進	団体/年 43	団体/年 48	団体/年 48		団体/年 37	団体/年 41	実績のみ 41	団体/年 42	団体/年 42	団体/年 43	ほぼ目標に近づいている	○	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを行 う	自治会等に呼びかけを 行っている。	B	
71	18 2)③	熟 健 健	特定健診運動習 慣(週2回) 男性	12	★特定健診・健康 診査	% 36.0	% 38.0	% 40.0	高知県よさこい健 康プラン21	% 32.4	% 31.8	実績のみ 33	% 33	% 34	% 34	% 35	前年度より減少し目標値 も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切 さについて啓発や事業を 実施していく。	ウォーキング事業の推 進。広報、講演会、講習 会の開催。運動教室の実 施。	計画にそって実施してい る。	B
72	18 2)③	熟 健 健	特定健診運動習 慣(週2回) 女性	12	★特定健診・健康 診査	% 33.0	% 35.0	% 37.0	高知県よさこい健 康プラン21	% 26.7	% 26.5	実績のみ 28	% 29	% 30	% 31	% 32	前年度より減少し目標値 も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切 さについて啓発や事業を 実施していく。	ウォーキング事業の推 進。広報、講演会、講習 会の開催。運動教室の実 施。	計画にそって実施してい る。	B
73	18 3)①	熟 福・人 福・人	DV相談窓口利 用者数	17	★家庭内暴力・D V相談室	人/年 -	人/年 -	人/年 -		人/年 2	人/年 2	実績のみ -	人/年 -	人/年 -	人/年 -	H26の実績値と同数。例年 1~2回程度の相談で推移 するものと思われる。 人0件、罹2件	-	継続支援	継続支援	-	E	
74	18 3)②	熟 福 福	社会参加のため の外出支援サー ビス利用者数	9	★香南市社会参画 のための外出支援 サービス	人/年 9	人/年 10	人/年 10	障害福祉計画見込 み重参考	人/年 7	人/年 5	実績のみ 9	人/年 9	人/年 9	人/年 9	H32目標を下回る結果につ いては、利用者の死亡や 入院によるものである。	▲	利用者の要因によるもの であるが、利便性の向上 を検討していく。	日曜、祭日の利用や利用 時間の拡充を図る。	利用者数は昨年度の実績 数で推移しているが、利 用者が固定化されており、 利用促進に取り組ん でいく。	B	
75	18 3)③	熟 福 福	福祉医療費助成 事業利用者数	11	★香南市福祉医療 費助成事業(障害 者)	人/年 -	人/年 -	人/年 -	障害福祉計画見込 み重参考	人/年 786	人/年 791	実績のみ -	人/年 -	人/年 -	人/年 -	H26の実績値の5人増の受 給者数である。増減の推 測は困難であるが、福祉 医療費助成者数は増加傾向 になると思われる。	-	継続支援	継続支援	-	E	
76	20 1)①	高 健 健	特定健診受診率 の向上(65歳~ 74歳)	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 60.0	%/年 60.0	%/年 60.0	健康増進計画	%/年 44.5	%/年 47.8	実績のみ 50	%/年 55	%/年 60	%/年 60	%/年 60	前年度より増加したが、 目標値は下回った。	▲		セット健診や休日健診の 実施。	計画にそって実施してい る。	B
77	20 1)①	高 健 健	健康診査受診率 (75歳以上)	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 30.0	%/年 30.0	%/年 30.0	健康増進計画	%/年 22.5	%/年 26.7	実績のみ 30	%/年 30	%/年 30	%/年 30	前年度より増加したが、 目標値は下回った。	▲	後期高齢と連携し受診勧 奨を実施する。		計画にそって実施してい る。	B	
78	20 1)①	高 健 健	胃がん検診受診 率	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 50.0	%/年 50.0	%/年 50.0	健康増進計画	H25%/年 19.3	%/年 未確定	実績のみ 50	%/年 50	%/年 50	%/年 50	H27年度数値は未確定。				計画にそって実施してい る。	B	
79	20 1)①	高 健 健	大腸がん検診受 診率	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 50.0	%/年 50.0	%/年 50.0	健康増進計画	H25%/年 22.0	%/年 未確定	実績のみ 50	%/年 50	%/年 50	%/年 50	H27年度数値は未確定。				計画にそって実施してい る。	B	
80	20 1)①	高 健 健	乳がん検診受診 率	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 50.0	%/年 50.0	%/年 50.0	健康増進計画	H25%/年 31.1	%/年 未確定	実績のみ 50	%/年 50	%/年 50	%/年 50	H27年度数値は未確定。				計画にそって実施してい る。	B	
81	20 1)①	高 健 健	子宮がん検診受 診率	6~ 7	★特定健診・健康 診査・がん検診	%/年 50.0	%/年 50.0	%/年 50.0	健康増進計画	H25%/年 33.2	%/年 未確定	実績のみ 50	%/年 50	%/年 50	%/年 50	H27年度数値は未確定。				計画にそって実施してい る。	B	

【別冊2】平成28年度 人生支援計画 評価シート

別冊2 掲載頁	期別	担当課	指標(計画P)						目標KPI(計画P)→H27からH31の目標を入力 実績KPI(実行D) H28は9月末実数						進捗状況(評価C) H32目標とH27の実績と比 べて評価しましょう。	4段階評価 (評価C) ★○▲×←	対策 (改善A) 評価に対する改善策を記 入しましょう。	対策 (計画P) H28年度の取り組み	進捗状況 (中間評価C) H28年度の目標に対する進 捗状況の中間評価コメ ントを記入	4段階評価 (評価C) ABCDE	
			指標の名称	事業 NO	個別事業名	目標設定			設定の根拠	H26	H27	H28	H29	H30							H31
						H32	H37	H42													
82	20 1)②	高 高 高	口腔機能向上教室および高齢者食生活改善栄養教室参加者数	23	★介護予防事業	人/年 人/年 人/年	250	250	250	毎年実施箇所を変更し継続実施している。	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	214	239	実績のみ	目標とする参加者数には達していない。	▲	今後も指導者の養成を継続	食生活改善推進員研修の継続	香我美地区のいきいきクラブで現在実施中。身近な地域の食生活改善推進員が健康教育を行うことにより和やかな雰囲気を実施されている。	B	
83	20 1)③	生 生 生	パークゴルフ・ベタンク参加者数	14	★軽スポーツの推進	人/年 人/年 人/年	170	170	170		人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	155	131	実績のみ	ほぼ目標に近づいている	○	愛好者への呼びかけを行う	愛好者への呼びかけを行う	愛好者への呼びかけを行っている。	B	
84	20 1)④	健 健 健	特定健診運動習慣(週2回)男性	6	★特定健診・健康診査(週2回30分以上の運動習慣)	% % %	58.0	60.0	62.0	高知県よさこい健康プラン21	% % % % % %	48.2	47.8	実績のみ	前年度より減少し、目標値も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切さについて啓発や事業を実施していく。	ウォーキング事業の推進。広報、講演会、講習会の開催。運動教室の実施。	計画にそって実施している。	B	
85	20 1)④	健 健 健	特定健診運動習慣(週2回)女性	6	★特定健診・健康診査(週2回30分以上の運動習慣)	% % %	48.0	50.0	52.0	高知県よさこい健康プラン21	% % % % % %	42.1	40.6	実績のみ	前年度より減少し、目標値も下回った。	▲	運動の効果や継続の大切さについて啓発や事業を実施していく。	ウォーキング事業の推進。広報、講演会、講習会の開催。運動教室の実施。	計画にそって実施している。	B	
86	21 2)①	生 生 生	風揚げ・地引網参加者数	18	★三世交代流イベント推進	人/年 人/年 人/年	1,200	1,200	1,200		人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	1,177	1,132	実績のみ	ほぼ目標に近づいている	○	事業が天候に左右されるため、また、開催日、内容を検討することも必要。	学校行事等との兼ね合いを配慮し、引き続きPRをすすめる。	学校行事等と日程調整を行い実施している。(年明けに実施予定)	B	
87	21 2)②	生 生 生	町民運動会参加団体数	18	★三世交代流イベント推進	団体/年 団体/年 団体/年	43	48	48		団体/年 団体/年 団体/年 団体/年 団体/年 団体/年	37	41	実績のみ	ほぼ目標に近づいている	○	自治会等に呼びかけを行う	自治会等に呼びかけを行う	自治会等に呼びかけを行っている。	B	
88	21 3)①	高 高 高	在宅介護手当・介護用品支給利用者数	1	★高齢者の生活支援	人/年 人/年 人/年	25	25	25		人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	20	25	25	目標に達成した。	○	今後も周知を図る	広報やケアマネージャーへの連絡会等で周知を図る	対象者の介護度が高いため、新規申請と廃止がたびたびあるが、支給人数は総じて例年通りである。引き続き周知活動をしていく。	B	
89	21 3)②	高 高 高	ボランティア参加者数(延)	22	★介護ボランティアポイント制度	人/年 人/年 人/年	880	1,120	1,360	年間48人増加の見込みH27見込み640人	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	0	628	420	目標に向けて順調に進んでいる。	○	今後も制度の啓発を行う。	高齢者学級などで、新規ボランティア登録の広報を行う。	4月と9月に新規ボランティアの登録者講習を開催。15名の新規登録あり。また、受入れ先を拡大し、適所介護事業所や保・幼に受入れを依頼している。	B	
90	22 4)①	高 高 高	認知症サポーター養成講座受講者数	10	★認知症に対するサポート	人/年 人/年 人/年	150	150	150	市内の小中学校やPTA、職域に拡大し継続	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	424	390	157	目標以上に達成できている。	★	今後もサポーター養成事業を継続	小中学校へのサポーター養成講座の継続	目標に向けて進行している。	B	
91	22 4)②	高 高 高	認知症カフェ参加者数	10	★認知症に対するサポート	人/年 人/年 人/年	56	56	56	H42年度までに開催力所を拡大して継続	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	0	47	50	目標とする参加者数には達していない。	▲	新たな参加者の拡大に向けて啓発活動を実施	ケアマネージャーや社会福祉協議会、民生委員協議会等の関係機関と連携し、事業の普及啓発を実施	主任ケアマネージャーや社協等の関係機関と連携し、運営に参加してもらっている。事業の普及啓発も実施。	B	
92	22 5)①	福 福 福	ボランティア登録者数	21	★地域ボランティア活動支援	人/年 人/年 人/年	100	110	120	登録者数推移過去5年間参考 香南市ボランティアセンターへの登録者数	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	87	103	120	H32目標値を上回る結果については、ボランティアポイント制度による登録者が増加したため。	★	ポイント制度による登録者の増だけでなく、ボランティアの活動内容等の情報発信をおこなったの募集に取り組むように社会福祉協議会と連携を図っていく。	ボランティア募集情報誌「ボランティア求人票」の発行。ボランティアセンターのチラシを作成するなど情報発信に取り組む。	ボランティアポイント制度の登録者を含んでいるが、目標数値を上回ったの達成となっている。	A	
93	22 5)②	高 高 高	いきいきクラブ事業参加者数(延)	12	★高齢者の自主活動支援	人/年 人/年 人/年	5,800	5,850	5,900	開催地区数と述べ参加者数	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	5,732	5,665	実績のみ	目標とする参加者数には達していない。	○	開催地区の運営支援の継続と新規地区への支援	運営支援の継続と新規地区立上げへの支援、地区代表者やボランティアを対象とした研修会の開催	野外研修バスへの乗乗により支援時間が縮小したため、新規会場の立上げ準備ができていない。次年度以降の野外研修の見直しが必要。	B	
94	22 5)③	高 高 高	シルバー人材センター登録者数	26	★定年後の再就職支援	人/年 人/年 人/年	274	304	334	現在の伸び率	人/年 人/年 人/年 人/年 人/年 人/年	244	255	250	目標に向けて順調に進んでいる。	○	シルバー人材センターの周知の支援や会員への研修	新規会員の確保に繋がるようシルバー人材センターの周知の支援を行う	9月末時点で250名と前年度末比で若干減少しているが、例年年度末に退会される方が多く、28年度末に向け増加していくと思われる。	B	